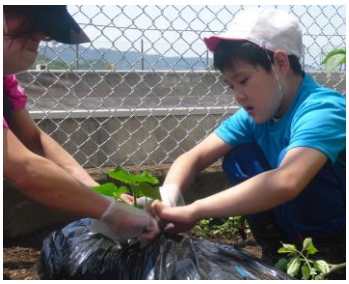
にちにちこれこうじつ
日日是好日

群馬県立桐生特別支援学校
令和５年　５月２４日
校長だより　No. ４

先週、小学部は５０メートル走、中学部はスポーツテストがありました。１６日に低学年の記録測定の様子を見に行くと、一年生が元気よくコースを走る姿が見られました。まだ練習は２回目だということですが、みんなゴールを目指して力一杯走ります。一年生がこの時期に先生の伴走がなくても、児童だけで走っていたのでとても感心しました。走り終えても笑顔、スタート位置に戻る時も、再び走る児童がいてパワーがあるなと思いました。



青々と葉を広げるジャガイモの横で、次の作物の植え付けが進んでいます。クラスによって植える野菜は様々。枝豆、ミニトマト、スイカ、ピーマン、オクラ、ナスなど、教室の前にある小さな農園には様々な手作り看板が立っています。植え付ける時、はじめに植えた児童が、次の児童にコツを教える姿が見られました。苗を傷めないように指で挟み、優しく植えていました。小さな農園なので、一つ植えては次の人と交代しながら植えます。みんな小さな畑の使い方に慣れたもので、円滑に作業を進めていました。

梅雨の前は急に暑くなったかと思えば、雨で気温が上がらない日もあり、健康管理に気をつかう時期です。まだ暑さに慣れていないので熱中症に気をつけて、適度に休憩を入れたり、活動量の調整を図ったりしています。日常の健康管理には、睡眠がたいへん重要です。夜はゆっくり体を休めて登校するようにしましょう。６月には宿泊学習がありますので、体調を整え楽しく活動できるように御協力をお願いします。１９日に、外プールの清掃を行いました。久しぶりのプールということで、子供たちは楽しみにしていることと思います。プール清掃は職員だけでなく、いつも地域の消防団の皆様にも御協力いただいて高圧洗浄を行っています。降雨の中での作業となりましたが、ピカピカなプールに蘇りました。

今月末は個別面談が予定されています。「個別の指導計画」で、お子様のこれからの学びの大切な目標設定をします。各担任から目標の説明があるかと思います。個々の児童の実態に応じて適切な指導を行うため、また学校と家庭で同一歩調で目標達成に向け取り組んでいける話し合いの機会となりますようお願い申し上げます。

中学部の授業を見に行くと、宿泊学習のスケジュールを確認しているところでした。この日は帰れないということで、「テレビを予約しとかなくっちゃ。」という生徒の発言が聞こえました。テレビを自由に見られないというのは、不自由かもしれませんね。そこで先生が、「帰ってからの楽しみが増えたね。」と言葉を返すと納得した様子でした。テレビやスマホ、パソコンがなくても、友達と夜一緒に過ごしている時間は楽しいものです。これまで何度も宿泊に引率してきましたが、アットホームな雰囲気の中で、普段学校では見せない姿が見られます。いろんな意味でこういう一面もあったのかと発見があるのが宿泊学習です。「校長先生と話をしてみたい。」と言っている生徒もいると聞いているので、一緒に過ごしてどんな話しができるか楽しみにしています。